

## SCUBAPRO コンパス取扱説明書

### 1.はじめに

本製品をお買い上げ頂きありがとうございます。本製品は、お客様に長期間にわたり高精度で信頼できる状態にてお使い頂く為に最高水準で企画・製造されております。本製品はオイル充填方式を採用しており、水圧により方位に影響を受けることはございません。ただし、金属の影響により方位に誤差が生じますのでコンパスを独立型リスト・マウントで使用する場合は単体で装着し、他の金属製の機材（時計、コンピューター、深度計）はもう片方の腕に着けて下さい。本製品を SCUBAPRO のコンソールやライティング・スレートに装着して使用する場合は、他の機器による影響を受けることはございません。

### 1.1 F5-1.5・F5-2 コンパス

FS-1.5 製品番号 05.018.001（北半球）、05.018.002（南半球）

FS-2 製品番号 05.017.001（全世界使用可能）

本製品は上部また側面から読取ができます。コース設定ベゼルは上読み（＝トプリーディング）目標ライン設定のために使われます。ベゼルの目盛は水中での視認性向上のため末尾の0は省略しております（例：30°は"3"、 270°は"27"と表記）。数値は30度毎に表記し、小さな目盛りは10度毎に刻まれています。ベゼルはワンクリックで5度回転します。

コンパスの指針（磁場感知部（浮遊部））は端の部分がカーブしており、これにより上部・側面からの目盛りの読取が可能となっています。こちらは30度毎の表記です（末尾0は省略していません）。目盛りは10度毎に刻まれています。ある程度自由な動きが出来るように、FS-2 コンパスは最大35度まで傾けた状態まで視認可能です。（FS-1.5 コンパスは25度）

### コンパスの使用方法：

トプリーディング（上読み）

コンパスの針路調整： ラバーライン（基線）を目標ポイントに向け指針が動きを止めて北を指すまで待ちます。次に、ベゼルの指針（浮遊部）にピッタリと合わせます。遊泳開始と共に、ラバーラインが遊泳方向と一直線となるよう、指針（浮遊部）とベゼルを合わせながら、コンパスを固定して持ちます。

サイドリーディング（横読み）

目標ポイントにラバーラインを向けながらコンパスの向きを取り、動きが停止した時点で指針上の数字を確認します。ラバーラインは、より正確に読めるように、側面にまで伸びています。遊泳開始後、速やかに、方向を指し示す数字とラバーラインを一直線に保ちながら、進行方向がラバーラインと一直線になる様、コンパスは固定して持ちます。

### 1.2 C-1 コンパス

FS-1 製品番号 05.015.000（コンソール付）、05.015.100（リストストラップ付）

C-1 コンパスはコンパクトでありながら、機能はそのままにかつ視認性に優れ、水中での動きにすぐ反応できるコンパスです。コンパスの磁場感知部が磁針の中にあることと、磁針の小型化と軽量化がコンパスの機敏な反応を実現しました。またダブルベアリングを採用しており最大50度以上傾けても使用可能です。

コース設定ベゼルは上読み（＝トップ・リーディング）目標ライン設定のために使われます。東西南北及び30度ごとに刻印されておりますドットにて方位を確認してください。コンパス上の目盛は水中での視認性向上のため末尾の0は省略しております（例：30°は"3"、270°は"27"と表記しております）。

使用方法：使用者本人と目標点が一直線上とってください。その後ベゼルと磁針を一直線上とし、目標方向の方向を一致させてください。遊泳中は磁針とベゼルが一直線上に続けたま目標とする方位に進んでください。

### 2.メンテナンスとケア

本製品は通常使用において故障しないよう頑丈に設計・製造がされております。しかしいずれの部品も著しい外的要因により損傷をうける可能性がありますので、十分ご注意ください。お使いください。ダイビング後には本製品を真水ですすぎ洗いをしてください。特に泥地や砂地でのダイビング後は、ベゼルの作動性を滑らかに保つために、すすぎ洗いが非常に重要となります。

### 2.1 メンテナンス（プールでの使用）

プール等の塩素が入った水中で本製品を使用される場合、塩素が製品を構成する様々な素材に有害な影響を及ぼす危険性がありますので、使用後は必ず真水で念入りにすすぎ洗いをしてください。完全に乾き切ってから、保管してください。

### 3.保証

スキューバプロは購入日より2年間、正常使用かつ適正なメンテナンスをされているファーストオーナーに限り、無償修理、また交換に応じます。スキューバプロ正規代理店以外から購入の場合は保証の対象なりません。本製品が正常使用により不具合が生じましたら本製品と購入が証明できる保証書、領収書等をスキューバプロ正規代理店にお持込ください。

PN 06.204.680

## SCUBAPRO コンパス取扱説明書

### 1.はじめに

本製品をお買い上げ頂きありがとうございます。本製品は、お客様に長期間にわたり高精度で信頼できる状態にてお使い頂く為に最高水準で企画・製造されております。本製品はオイル充填方式を採用しており、水圧により方位に影響を受けることはございません。ただし、金属の影響により方位に誤差が生じますのでコンパスを独立型リスト・マウントで使用する場合は単体で装着し、他の金属製の機材（時計、コンピューター、深度計）はもう片方の腕に着けて下さい。本製品を SCUBAPRO のコンソールやライティング・スレートに装着して使用する場合は、他の機器による影響を受けることはございません。

### 1.1 F5-1.5・F5-2 コンパス

FS-1.5 製品番号 05.018.001（北半球）、05.018.002（南半球）

FS-2 製品番号 05.017.001（全世界使用可能）

本製品は上部また側面から読取ができます。コース設定ベゼルは上読み（＝トプリーディング）目標ライン設定のために使われます。ベゼルの目盛は水中での視認性向上のため末尾の0は省略しております（例：30°は"3"、 270°は"27"と表記）。数値は30度毎に表記し、小さな目盛りは10度毎に刻まれています。ベゼルはワンクリックで5度回転します。

コンパスの指針（磁場感知部（浮遊部））は端の部分がカーブしており、これにより上部・側面からの目盛りの読取が可能となっています。こちらは30度毎の表記です（末尾0は省略してありません）。目盛りは10度毎に刻まれています。ある程度自由な動きが出来るように、FS-2 コンパスは最大35度まで傾けた状態まで視認可能です。（FS-1.5 コンパスは25度）

### コンパスの使用方法：

トプリーディング（上読み）

コンパスの針路調整： ラバーライン（基線）を目標ポイントに向け指針が動きを止めて北を指すまで待ちます。次に、ベゼルの指針（浮遊部）にピッタリと合わせます。遊泳開始と共に、ラバーラインが遊泳方向と一直線となるよう、指針（浮遊部）とベゼルを合わせながら、コンパスを固定して持ちます。

サイドリーディング（横読み）

目標ポイントにラバーラインを向けながらコンパスの向きを取り、動きが停止した時点で指針上の数字を確認します。ラバーラインは、より正確に読めるように、側面にまで伸びています。遊泳開始後、速やかに、方向を指し示す数字とラバーラインを一直線に保ちながら、進行方向がラバーラインと一直線になる様、コンパスは固定して持ちます。

PN 06.204.680

## SCUBAPRO コンパス取扱説明書

### 1.はじめに

本製品をお買い上げ頂きありがとうございます。本製品は、お客様に長期間にわたり高精度で信頼できる状態にてお使い頂く為に最高水準で企画・製造されております。本製品はオイル充填方式を採用しており、水圧により方位に影響を受けることはございません。ただし、金属の影響により方位に誤差が生じますのでコンパスを独立型リスト・マウントで使用する場合は単体で装着し、他の金属製の機材（時計、コンピューター、深度計）はもう片方の腕に着けて下さい。本製品を SCUBAPRO のコンソールやライティング・スレートに装着して使用する場合は、他の機器による影響を受けることはございません。

### 1.1 F5-1.5・F5-2 コンパス

FS-1.5 製品番号 05.018.001（北半球）、05.018.002（南半球）

FS-2 製品番号 05.017.001（全世界使用可能）

本製品は上部また側面から読取ができます。コース設定ベゼルは上読み（＝トプリーディング）目標ライン設定のために使われます。ベゼルの目盛は水中での視認性向上のため末尾の0は省略しております（例：30°は"3"、 270°は"27"と表記）。数値は30度毎に表記し、小さな目盛りは10度毎に刻まれています。ベゼルはワンクリックで5度回転します。

コンパスの指針（磁場感知部（浮遊部））は端の部分がカーブしており、これにより上部・側面からの目盛りの読取が可能となっています。こちらは30度毎の表記です（末尾0は省略してありません）。目盛りは10度毎に刻まれています。ある程度自由な動きが出来るように、FS-2 コンパスは最大35度まで傾けた状態まで視認可能です。（FS-1.5 コンパスは25度）

### コンパスの使用方法：

トプリーディング（上読み）

コンパスの針路調整： ラバーライン（基線）を目標ポイントに向け指針が動きを止めて北を指すまで待ちます。次に、ベゼルの指針（浮遊部）にピッタリと合わせます。遊泳開始と共に、ラバーラインが遊泳方向と一直線となるよう、指針（浮遊部）とベゼルを合わせながら、コンパスを固定して持ちます。

サイドリーディング（横読み）

目標ポイントにラバーラインを向けながらコンパスの向きを取り、動きが停止した時点で指針上の数字を確認します。ラバーラインは、より正確に読めるように、側面にまで伸びています。遊泳開始後、速やかに、方向を指し示す数字とラバーラインを一直線に保ちながら、進行方向がラバーラインと一直線になる様、コンパスは固定して持ちます。

PN 06.204.680

## SCUBAPRO コンパス取扱説明書

### 1.はじめに

本製品をお買い上げ頂きありがとうございます。本製品は、お客様に長期間にわたり高精度で信頼できる状態にてお使い頂く為に最高水準で企画・製造されております。本製品はオイル充填方式を採用しており、水圧により方位に影響を受けることはございません。ただし、金属の影響により方位に誤差が生じますのでコンパスを独立型リスト・マウントで使用する場合は単体で装着し、他の金属製の機材（時計、コンピューター、深度計）はもう片方の腕に着けて下さい。本製品を SCUBAPRO のコンソールやライティング・スレートに装着して使用する場合は、他の機器による影響を受けることはございません。

### 1.1 F5-1.5・F5-2 コンパス

FS-1.5 製品番号 05.018.001（北半球）、05.018.002（南半球）

FS-2 製品番号 05.017.001（全世界使用可能）

本製品は上部また側面から読取ができます。コース設定ベゼルは上読み（＝トプリーディング）目標ライン設定のために使われます。ベゼルの目盛は水中での視認性向上のため末尾の0は省略しております（例：30°は"3"、 270°は"27"と表記）。数値は30度毎に表記し、小さな目盛りは10度毎に刻まれています。ベゼルはワンクリックで5度回転します。

コンパスの指針（磁場感知部（浮遊部））は端の部分がカーブしており、これにより上部・側面からの目盛りの読取が可能となっています。こちらは30度毎の表記です（末尾0は省略してありません）。目盛りは10度毎に刻まれています。ある程度自由な動きが出来るように、FS-2 コンパスは最大35度まで傾けた状態まで視認可能です。（FS-1.5 コンパスは25度）

### コンパスの使用方法：

トプリーディング（上読み）

コンパスの針路調整： ラバーライン（基線）を目標ポイントに向け指針が動きを止め北を指すまで待ちます。次に、ベゼルを指針（浮遊部）にピッタリと合わせます。遊泳開始と共に、ラバーラインが遊泳方向と一直線となるよう、指針（浮遊部）とベゼルを合わせながら、コンパスを固定して持ちます。

サイドリーディング（横読み）

目標ポイントにラバーラインを向けながらコンパスの向きを取り、動きが停止した時点で指針上の数字を確認します。ラバーラインは、より正確に読めるように、側面にまで伸びています。遊泳開始後、速やかに、方向を指し示す数字とラバーラインを一直線に保ちながら、進行方向がラバーラインと一直線になる様、コンパスは固定して持ちます。

PN 06.204.680